

科目区分	専門分野	単位数・時間数	1 単位・ 3 0 時間	開講時期	1 年・ 前期
授業科目名	老年看護学概論			授業形態	講義
担当教員	大嶋暁美		実務経験	○看護師	
授業概要	超高齢社会を迎えた現在、高齢者は生きてきた背景や、価値観も異なる。核家族の生活が多い学生にとって、高齢者を身近な存在として関心を持つ必要がある。本科目はライフサイクルから見た老年期の特徴を理解し、加齢に伴う諸機能の低下が高齢者の生活にどのような影響をもたらすかを学ぶ。また、高齢者の人権擁護、倫理的課題や、社会制度の現状と課題を理解し、老年看護の役割を学ぶ。				
学習目的	老年看護学概論と、老年期にある対象を理解する。また、高齢者を取り巻く社会制度や看護の役割について理解する。				
到達目標	1) 高齢期に特徴的な発達課題と健康問題について理解する。 2)生活を支援する老年看護の役割の重要性を理解する 3) 高齢者の倫理的課題、高齢者の自立と権利を守るための社会制度について理解する 4) 高齢者のヘルスプロモーションについて理解する 5) 高齢者の安全と生活環境について理解する				
授業内容	1・2 老い生きること 3・4 超高齢化社会と社会保障 5・6 老年看護のなりたち 7・8 老年看護に必要な看護概念 9・10・11・12 高齢者のヘルスアセスメントの基本 13・14・15・16 高齢者の身体の変加齢変化とアセスメント 17・18・19・20・21・22高齢者の生活機能を整える看護 23・24 エンドオブライフケア 25・26 生活、療養の場における看護 27・28 高齢者のリスクマネジメント 29・30 高齢者のリスクマネジメント 終講試験				
評価方法	筆記試験（80％）、課題提出・授業態度（20％）				
教科書	系統看護学講座 専門分野 老年看護学 第10版 第1刷 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					